



3月12日、25日 村内小中学校で卒業式 思い出の詰まった学び舎をあとに



卒業証書を手に会場を後にする卒業生(昭和)

村内小中学校で卒業式が行われました。昭和中学校では12日、54人の生徒が卒業しました。式では、リモート中継により別室で見届けた2年生を代表し、会場入りした石井彩寧さんが感謝の思いを含めて送辞。卒業生を代表し、答辞を述べた阿部岳琉君は「昭和中学校での3年間の経験を胸に、未来への自分の道をしっかり歩んでいきます」と決意を述べました。

また、各小学校では25日に卒業式が行われ、56人が思い出の詰まった学び舎をあとにしました。

卒業式は、各校とも発声時のマスク着用や来場者の制限など、十分に感染症対策をとって開催されました。



卒業記念品の贈呈(左)、答辞を述べる阿部君(右、昭和)



卒業証書授与(左)、緊張の表情で会場入り(右、南小)



3月23日 大河原小学校授業 プログラミングでドローン制御

大河原小学校6年生(中嶋香織教諭)が、総合的な学習の時間にプログラミングによるドローン制御を学びました。授業ではBASICと呼ばれるプログラミング言語を入力し、制御する教材「IchigoDyhook」を使用。まず、ドローンを離陸させて別の場所に移動し、再び元の場所に戻して着陸させる制御などを行いました。

授業を受けた石井健彰君は「制御は難しかったけど、ちゃんと動いたので達成感があります。また機会があればやってみたいです」と話していました。



ドローンの動きを確認しながら制御



3月19日 慶祝状贈呈 木暮てふさんが満100歳に

木暮てふさん(追分)の100歳の誕生日を翌日に控え、3月19日に堤村長が木暮さんのもとを訪れ慶祝状を贈呈しました。

自宅によく訪ねてくるひ孫とのふれあいを楽しみにしている木暮さんは、大正10年3月20日生まれ。長寿の秘けつを訪ねられると、わからないと照れながらも気さくに応じてくれました。堤村長からは「これからもどうぞお元気で長生きしてください」と慶祝状とお祝い金を手渡されました。



100歳を迎えられた木暮てふさん

3月31日 東京2020オリンピック聖火リレー 小笠原栄一さんが聖火つなぐ

小笠原栄一さん(鎌沢)が、東京2020オリンピックの聖火ランナーとして、沼田市内で行われた聖火リレーに参加し、テラス沼田前を走りました。

村のマラソン運営委員を務める小笠原さんは、かつて小学校1年生だった時、前回の東京大会聖火リレーを間近で見て感動したとのこと。それ以来の夢だった、聖火ランナーとなった小笠原さん。「応援してくれる方々の前で、村民の代表という気持ちをかみしめて走らせていただきました」と喜びを語りました。



聖火ランナーの小笠原栄一さん

3月30日 移動販売における見守り協定 (株)サンモールと見守りで連携

村と株式会社サンモールは、高齢者などの見守り活動に関する協定を結びました。

同社は、移動販売車「とくし丸・サンモール2号車」を新たに配備。村内を中心に食品などの移動販売を行う際に、買い物に訪れた高齢者の様子に異変があれば、速やかに村に情報提供を行います。

協定締結式に出席した大矢卓社長は「移動販売の形を取りつつ、村の皆さんの生活に少しでも貢献し村の発展に協力できれば」と話していました。



堤村長と協定を交わした大矢社長

4月1日 地域おこし協力隊 高橋梨果子さんが着任

高橋梨果子さんが、4月1日付けで「地域おこし協力隊」に着任しました。

高橋さんは、東京都小金井市から村に移住。道の駅「あぐりーむ昭和」の観光交流室で地域おこし協力隊として活動します。趣味は観光地めぐりと剣道で、チェーンソーや刈払機が扱えるという高橋さん。「農業に興味があり、田舎暮らしに憧れて昭和村にやってきました。昭和村の魅力を色々な視点から発信していければ」と抱負を話しました。



堤村長から委嘱状を受ける高橋梨果子さん

3月31日 皆勤賞(小学校・中学校・高校) 島田さん、見城さん、堤さんが12カ年皆勤

島田浩気さん(三ツ谷／沼田高校)、見城杏実さん(中宿／利根実業高校)、堤美侑帆さん(入原／沼田女子高校)の3人が高校を卒業し、小学校・中学校・高校の通算12年間で無欠席を達成し皆勤賞を受賞しました。

島田さんは高校の部活動で野球部に所属、兄と姉とともに3人全員が12年皆勤を達成しました。見城さんは高校で弓道部に所属し、全国大会にも出場しました。堤さんは高校で写真部に所属。その経験も生かしながら、将来は社会福祉士を目指したいと話していました。



左から、島田さん、見城さん、堤さん



3月19日 ひまわり大学

家でお花見、春の花生け

ひまわり大学が公民館で開催され、池坊なでしこ会代表の綿貫美智子さん(森下中)を講師に招き、生け花教室が開かれました。教室では、桜をあしらひ、彩り豊かで初春らしい花々が生けられました。



春の訪れを感じさせる生け花



2月26日 落花生の出荷ピーク

たけのこ学園で選別作業

たけのこ学園(品川玲子園長)で、落花生の出荷が最盛期を迎え、職員や利用者の皆さんが熱心に選別作業を行いました。この落花生は、道の駅「あぐりーむ昭和」からの委託により行われています。



丁寧に行われる選別作業



3月29日 新型コロナワクチン接種説明会

ワクチン接種の概要を説明

新型コロナウイルスワクチン接種の説明会が公民館で行われ、ワクチン接種への村の対応状況が説明されました。また、高齢者に対する接種予約の支援のお願いや、接種券に関する詐欺に注意を呼びかけました。



会議には民生委員、健康づくり推進協議会員、保健推進員の皆さんが出席



3月19日 木工部 久善が子育て保育園に寄贈

年長児にオーナメントをプレゼント

木工部 久善の諸田瞳さん(永井)が「保育園の行事がコロナの影響で中止になってしまった中、園児たちの思い出がひとつでも増えたら」と、子育て保育園の年長児に木工細工のオーナメントをプレゼントしました。



年長児たちと諸田さん(上、中央)
贈られたぐんまちゃんのオーナメント(右)



3月18日、19日、27日 村内各保育園でお別れ会・卒園式
立派に成長した園児たちに保育証書



村内各保育園で卒園式が行われました。保育証書を渡された園児たちは、それぞれ将来の夢を堂々と発表し、保育園に別れを告げました。

また、各園ではこれに先立ち卒園お別れ会も催し、卒園児との別れを惜しみました。



保育証書を手に夢を発表(左、子育て保育園)、お別れ会に入場(中央、第二保育園)、お別れ会で出し物(右、第一保育園)